

写真文化首都「写真の町」

ひがしかわ

おいしい水と、うまい空気で、人とお米が育つまち

▼新発売、2016ひがしかわワイン
▼セブーンイレブンジャパンと地域見守り災害協定



12

2017 December
No.770

CONTENTS



12

2017 December
No.770



「やあ!」、今年も冬のご挨拶
(昨年12月10日、文化芸術交流センター)

まち・タウン 3

- 第二小の越中せり込み蝶六踊りで民族芸能発表
- 町内の小、中学校で新米給食
- 初の地域クラウド交流会
- 「自分の背中を磨く」～青年塾の演劇と講演会 ほか

町長コラム「飲水思源(いんすいしげん)」 6

- 記者から学んだ1年
- ◇貸し出し図書・ビデオ紹介

大雪山の素顔 7

- Nature Column
荒地に花を咲かせる 山樂舎BEAR 佐久間弘さん
- 世界を知ろう! No.32
家族と過ごすラトビアのクリスマス
国際交流員 クリスタ・ボグダノヴァさん

A Word From Another World 8

- No.75 12月ークリスマス 英語活動教育指導員 ナタリー・エドモンソンさん
- エイゴノマナビカタ AIよりやっぱ人間 英語教育指導員 宮地晶子さん

人生を拓(ひら)く 9

- 第43回 南町1 金森春美さん
- ◇俳句

雪のシーズンです。除排雪にご協力ください 10

30年度新入園児の募集 11

くらし・ネットワーク 12

- 町議会第4回定例会の開会
- 固定資産の異動申告をお忘れなく
- 新「HUC」カードで行政サービスがポイントに
- 住民基本台帳の閲覧状況公表
- 保育者(臨時職員)の募集
- クリスマス音楽会の開催
- 元町議、河村勤さんに旭日単光章
- 中西さん、全国防犯功労者表彰を受ける ほか

年末、年始のこよみ 17

子育てチャンネル 18

- 生活のすべては化学とつながっている 東川小学校校長 前田昭彦さん

子どもの心の健康講座 19

- 第10回 子どもの精神発達(4) 児童精神科医 北畑 歩さん

インフォメーション 20

- 12月の行事 ほか

「今、生き生きと」は休載いたします。

地域福祉の充実に向けて社会福祉大会

11月25日、農村環境改善センターで東川町社会福祉協議会（桑原良一会長）は第41回東川町社会福祉大会を開きました。



◆東川町社会福祉協議会 会長表彰
▼表彰状 三田宗由（シニアクラブ連合会役員5年）、室林亮子（社会福祉協議会職員10年）
▼感謝状（ボランティア実践者） 山田洋子、若松良子、由川弘美、川元節子、平田節子

町内の民生委員児童委員、青少年問題協議会委員、シニアクラブ連合会、町内自治振興会など約200人が参加しました。桑原会長は、「町民参加の福祉のまちづくり、在宅福祉活動、ボランティア活動の振興に取り組みたい」などと一層の地域福祉充実を訴えました。

東川小学校の竹内汐織さん（6年）、第三小学校の奥原小春さん（6年）、東川中学校の飯塚若菜さん（1年）、旭川福祉専門学校の吉田舞さん（2年）の4人が登壇。障害者と福祉とのかわりと必要性を取り上げ、これからの生き方に意欲的な意見を発表しました。今年には道立旭川永嶺高校（旧旭川凌雲高校と旧旭川東栄高校）の吹奏楽部が来場し、ミニコンサートを開きました。

席上、社会福祉活動に功績のあった個人、団体を表彰、感謝状贈呈しました。

町内の小、中学校で新米給食

11月6日、町内の小、中学校でそろって今年の新米給食が始まりました。東川小学校（前田昭彦校長、児童356人）のメニューは、「きたくりん」のご飯と肉シウマイ、回鍋肉（ほいこうろう）、コンソメスープ。「いただきます」と新米をほおぼりました。

◆北海道共同募金会会長感謝状
▼募金功労者 中原京子▼募金功労団体 東川町赤十字奉仕団、東川町農業協同組合、東川ライオンズクラブ、旭川福祉専門学校自治会
◆日本赤十字社東川町区分長感謝状
▼奉仕活動功労者 山口三紀代、直野栄子、桑原節子、畑中あや子

第二小の越中せり込み蝶六踊りで民族芸能発表

11月11日、道教育委員会、同教育庁上川教育局が主催している「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業成果発表会（道北ブロック）」を農村環境改善センターで開きました。



さと富山の魚津市周辺に伝わる伝統芸能、越中せり込み蝶六を伝承してきました。11人の児童は、手踊りから始まって扇踊り、花笠踊り、耳かき、町流しと9種類の踊りを披露しました。次々と変化する踊りに、ほかの町から参加した児童らは「最初はちよつと味だと思ったが、手の動きが難しい」などと感心した様子。

道内各地に伝わる民俗芸能を育み、後継者の育成、民俗芸能の振興を図ることを目的として2015（平成27）年から3カ年で道内4ブロックに分けて実施してきました。本町からは第二小学校児童の越中踊り子供保存会が出演しました。第二小学校のある岐登半（きとうし）地区は、富山県からの開拓移住者が多く、児童が越中踊り子供保存会でふる

この日はほかに道北地方の留萌、宗谷、オホーツク各地域から岩戸神楽（留萌市）、南兵獅子神楽（利尻富士町）、豊郷神楽（網走市）、4郷土芸能が紹介されました。

町内4小、中学校の学校給食用で食べるお米は、同小東側のゆめ公園体験農園で栽培しました。体験農園専門部会の青木健太郎会長も来校して「みんなで一生懸命作っておいしく出来ま



した」と児童に今年の出来栄を報告しました。米作り体験と観察を担当した5年生の代表は「田植えでは腰が痛くなりました。秋にはコンバインで稲刈りをして、とても貴重な体験でした」とみんなに報告しました。

セブーンイレブン東川北町店と地域見守り災害協定

東川町とセブーンイレブンジャパン（東京、古屋一樹社長）が高齢者家庭の地域見守りと災害時の物資供給、店舗営業の継続などに関して、協定を締結しました。

11月6日、同社北海道地区の松坂隆広総務マネジャー、東川北町店オーナー、岩田裕之さんら関係者が来庁し、両者で協定書を交換しました。



定を結ぶことも大きな連携として重要」と万一の備えに対する連携の重要性を指摘しました。松坂マネジャーは「われわれの店舗網を使って何が出来るかを考え、各地で見守り協定、連携協定を進めている。食の安全を届けるということは非常に大きなこと」と社会的貢献を進めていることをアピールしました。

初の地域クラウド交流会

11月25日、文化芸術交流センターで初の東川地域クラウド交流会が開かれました。

松岡市郎町長は「災害はいつやってくるか分からない。その時、重要なのが民間の皆さんとの連携。こういう協

東川地域クラウド交流会実行委員会（町、東川町商工会、北央信用組合、北洋銀行）が主催しました。町内に新たなビジネスを育てて地域を活性化しようという異業種交流会。町内の個人

「自分の背中を磨く」〜青年塾の演劇と講演会

11月18日、文化芸術交流センターで、志ネットワーク（大阪、上甲晃代表）と同氏を塾長とする青年塾塾生による演劇と講演会が開かれました。



北海道地区塾生の今年2回目の研修会を東川町森林体験研修センターで開くことになり、一般向けに塾生演劇と塾長講演会を開きました。

演劇の演題は「米百俵」。現在の長岡市、新潟市を領地としていた長岡藩の大参事（家老相当職）、小林虎三郎が唱えた実話。

戊辰戦争に敗れた藩士の窮状を見かね、支藩の三根山藩から差し入れられた支援米100俵（1俵は60kg）を売り払い、その代金で教育のための「国漢学校」（現新潟県立長岡高校の前身）を開校。後世の人づくりに使ったという史実を取り上げて演じました。

続いて登壇した上甲氏は、故松下幸之助氏が開塾した松下政経塾に14年間勤め、塾頭、福塾長を務め、同塾退職後、21年前に同ネットワークを開塾したそうです。

「松下幸之助は、松下政経塾を85歳

町民文化祭、芸能発表会で秋の「きわみ」

11月3日、農村環境改善センターで第47回町民総合文化祭の芸能発表会が開かれました。旭川福祉専門学校生が出演する毎年恒例の影絵、人形劇、オペレッタも同会場で開催、ふるさと交流センターでは恒例の全町囲碁大会、文化ギャラリーでは町民作品展の最終日を迎えてにぎわいを見せました。



芸能発表会は、内部改装後を終えた農村環境改善センターで2年ぶりの開催。午前中は旭川福祉専門学校保育課の学生が影絵「こびとのくつや」、人形劇「ピノキオ」、オペレッタ「まほうよりもすごいもの」を演じました。

事業主、経営者、金融機関関係者ら約110人が出席しました。

一番化戦略コンサルタント、高田稔氏（東京）の講演に続いて、町内、旭川市内で起業、または起業準備を進めている5人が自らの経験と意気込みをプレゼンテーションしました。この日の参加費の半額を5人への参加者投票



高田稔氏の基調講演

数にに応じて応援として新ポイントカード「東川ユニバーサルカード」にポイントプレゼントして応援する試み。第一勧業信用組合の西潟実会長、北央信用組合の林伸幸理事長、地元・北洋銀行（札幌）から担当部長、地元支店長らも出席し、名刺交換で新たな交流が生まれました。

東川アウトドアフェスティバル開く

11月11日、文化芸術交流センターで今年も東川アウトドアフェスティバル実行委員会（青木倫子実行委員長）主催の東川アウトドアフェスティバルが開かれました。



自然と親しみ、楽しむイベントとして年1回開くようになって5年目の開催。カナダ・バンフで毎年開かれている「バンフ・マウンテン・フィルムフェスティバル」の上映作品の中から、大自然に挑む冒険ドキュメントの短編映画7本を上映しました。

今年もフリークライミングで絶壁の自然に挑むフリークライマーなど。美

真家、阿部祐介さん（東京）、映像作家の高間俊輔さんと北川陽念さん（札幌）、写真家の岡田寛之さん（旭川）3人がそれぞれの視点で制作した東川を映像作品として発表しました。会場では、町内の山グッズ店、飲食店などの出店ブースも並び、楽しいお祭りを演出しました。

新発売、「2016ひがしかわワイン」

12月1日、「2016ひがしかわワイン」が町内の酒類取扱店、スーパーマーケット、コンビニエンス店で新発売になりました。

東川産ぶどう原料のワイン造りは、岩見沢市内の10Rワイナリー（トアール、ブルース・ガットラブさん経営）で仕込みを始めて4年目。果実味と香



新ワインのピラベル張り(キトウシ物産センター)

りの豊かなミディアムボディに仕上がっています。今年のアルコール度数は12.0割。ブルースさんによると、イチゴ、スモーク、八角、シナモン、ハーブ、チョコレートの

香り併せ持つセイベル種の上品さを演出しているそうです。後味は長く、酸味とのバランスがフレッシュで良い、と評しています。昨年の収穫量は約2.7トン。糖度は18度と十分でしたが、一昨年に比べて収穫量はやや少なく、前年より32本少ない2千744本の発売になりました。

飲水思源

町長 松岡市郎

記者から学んだ1年

多くの人々と出会い、感動し、刺激を得た1年だった。以下はある記者からの刺激である。

新聞記者のY氏らと会食する機会があった。お酒が強く、腰から携帯マスケットを下げ、飾らない女性記者である。中学、高校までの教育費は親に負担してもらったが、大学は一切親からの支援を受けず、アルバイトと奨学金で卒業し、40歳を過ぎたすべての償還を終えたという。なにか反骨精神を秘めているように感じる。

反骨精神というと、いまは故人となった正義感が強い同名のテレビ局記者を思い出した。自ら一番出世しない記者と言っていた。

少年のころ両親を亡くし、学費が続かずに大学を中退、放送局の通信員から記者になった人である。浜の町で、師走に裸足で背中汚れた人形を背負い、笑顔で立っていた少女の姿を記者としての支えとし、格差のある社会は正に向かって、少数弱者の立場から取材とレポートを続けた。

いつも腰にタオルを下げ、こよなくお酒を愛していた。社内などから

の反発も大きく、お酒を友とし、きつと孤軍奮闘で頑張ったのだろう。退職後、第一次産業が大切だ、と突然ある市長選挙に立候補して落選。「牛に選挙権があれば当選できた」とのコメントを聞いた。イメージとは異なり、情の深い人だった。腰から下げているものは異なるが、女性記者の姿はこの記者と何か似ている気がした。

今、そのテレビ局に新たな記者が着任し、地方で頑張っている人たちの取り組みを応援し、地方からの元氣発信に尽力している。写真甲子園映画化の取り組みでも大変お世話になった。故Y記者のような泥臭さはまったく感じないが、故人となった記者の現代版のようである。

この記者も11月末で退職し、首長選挙に立候補するという。記者には、取材を通じて見えてくる地方の姿、解決すべき課題が見えるのである。「ニシンに投票権があったら当選できた」ではなく、当選の栄に浴し、声なき声の願い実現に向かって活躍に期待したいと思う。私達にも中立公平な展開が求められている。

写真甲子園 0.5秒の夏 (一般書)

菅原浩志案 樫辺勤著 新評論刊



関西学園写真部の夢叶、さくら、未来の3人は、熱血顧問の久華先生の下「挑戦した人にだけ見える世界」を見ようとして高校写真部日本一を決める写真甲子園を目指す。片や東京・桜ヶ丘学園で、たった一人の写真部員、翔太は、写真甲子園出場のため部員集めに奔走する。本選に出場できるのは選抜された18校。頂点を目指し、それぞれに思いを込めて彼らはシャッターを切る。

モアナと伝説の海 (DVD)

発売元:ウォルト・ディズニー・ジャパン



南の楽園、モトゥイは伝説が息づく島。しかし魚が取れなくなり、作物も病気になってしまう。原因は、どうやら身勝手に自信満々な伝説の英雄、マウイにあるようで…。村長の娘モアナは、危機にひんした島を救うため、マウイを道連れに禁じられた海へ漕ぎ出す決意をする。海を愛し、海に愛されたモアナの感動のファンタジー・アドベンチャー。(107分)

貸し出し図書ビデオ紹介

文化交流館 ☎82-4245

休館日変更

来年オープンする「写真文化首都創生館」(仮称)への移転準備のため、休館日は10月から「毎週火曜日」に変わります。返却本は玄関の返却ポスト、返却DVDは農村環境改善センター(公民館)の窓口にお返しください。

★本、DVDの蔵書リクエストをお受けしています★

1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間

貸し出し検索

<http://www.lib-finder2.net/higashikawa/servlet/Index>

消えた犬と野原の魔法 (児童書)

フィリパ・ピアス作 徳間書店刊



ある日、飼い犬のベスがどこかへ行ってしまい、ティルは悲しい気持ちで眠りにつきました。次の朝早く家の外に出てみると、庭の木戸の所に奇妙なおじさんが表れて言いました。「わしは見つけるのが得意でな。おまえさんががんばってさがすなら、手伝ってやるぞ」。おじさんと一緒に野原に行ってみると、次々にふしぎなことがおこり…。

荒地に花を咲かせる

旭岳の裾合平周辺では、裸地化した登山道ののり面が年々拡幅していた。その補修のため、去年の夏のり面保護の椰子（ヤシ）ネットを張った。

1年経った今夏現場を訪れてみると、微小な葉をつけたチングルマやエゾコザクラが随所で根付き、中には開花している株もあった。今後順調に育つかどうかは経過観察してみないと分からないが、作業した者としては手応えを感じさせる光景だ。

「たまには山へ恩返し」の作業は7年目を迎え、今年は大きな広がりとなってくれた。黒岳、愛山溪、原始ヶ原では、市民参加の登山道修復イベントを行った。特に黒岳での修復作業は約60名が参加して一大イベントになった。

昨夏、4つの台風が次々と北海道を襲って、黒岳の雲ノ平では流水によって登山道ののり面が大きく削られてしまった。削られ、流れ出た土砂がお花畑に流入して植物帯を埋めていた。

復旧のためには、植物帯を厚く覆う土砂を取り除き、土嚢（どのう）袋に詰めて本来の場所に戻さなければならぬ。単純だが人手が必要な作業だ。

7月29日朝、一行は黒岳7合目を出発した。山頂を越えて黒岳石室に集結。土砂を取り除く「植物レ



Nature Column (ネーチャーコラム)
自然ガイドなどで活躍する人々をリレーしています。



植物帯を覆った土砂取り除き作業（7月29日、黒岳・雲ノ平周辺で）

スキュー隊」、土砂の詰まった土嚢袋を運搬する「歩荷隊」、土嚢袋を積み上げる「崩れを止め隊」の3班に別れて作業を開始した。

お昼をはさんで4時間ほどで、大きく削られたのり面に次々と土嚢袋を積み上げて予定どおり作業を終了。大量の土砂すべてを取り除くには時間が足りなかったが、レスキューされた植物がどうなっているか、来夏に再び訪れるのが今から楽しみだ。

山樂舎BEAR 佐久間 弘



家族と過ごすラトビアのクリスマス

東川町国際交流員（CIR）

クリスタ・ボグダノヴァ

8年前に初めて日本にきた私、初めてクリスマスのお祝いや習慣の違いに触れました。日本で初めて過ごしたクリスマスは山形市でした。山形は雪が多くて、ラトビアと同じ「ホワイトクリスマス」でしたが、過ごし方は全然違つて分かりました。クリスマスといえば、



日本では恋人とデートをしたり、友達とパーティーをしたりすることが多いと思いますが、ラトビアでは自宅で家族と過ごす時期です。クリスマスイブに向けて実家に帰って、家族のみんなの家やクリスマスツリーに飾り付けをしたり、クリスマスツリーの下にプレゼントを隠しておいたりします。クリスマスイブは、豆やジンジャーブレッドなど、さまざまなクリスマス料理を作って食べたり、プレゼントを渡したり、家族でゆっくり静かに過ごします。クリスマスは、料理を多めに

作って、クリスマススイブだけでなく何日間も食べられる量を作りますので、「食べ過ぎ祭り」という言い方もあります。ラトビアのクリスマスは、さまざまな料理を作ったり買ったりしますが、日本に来て、「クリスマスケーキ」というものを初めて知りました。ラトビアでは、ケーキは誕生日や結婚式などの祝い日に食べるもので、クリスマスの時に食べる習慣がなく、とてもビックリしました。日本に来てクリスマスは3回、4回と経験しましたが、まだクリスマスケーキにはなかなか慣れません。

日本のお正月は、ラトビアのクリスマスに似ていて、家族と過ごす人が多いでしょう。そしてラトビアのお正月は、逆に日本のクリスマスに似ていて、パーティーを開いたりすることが多いです。



December- Christmas in Australia Natalie Edmondson

Everyone knows Christmas. Santa with his reindeer, green fir trees with their decorations, a hot roast dinner with the family, and a 'White Christmas' (with snow on the ground) is seen as the ideal.

But in Australia, December is in summer. Australian summers are very hot and never white. So, in a climate where roads melt and people bake muffins in their cars, some ideas about Christmas are slightly different.

We all know Rudolph and can talk about Santa's reindeer. But Australians also have songs about Santa's sleigh being pulled by kangaroos, since they are more suited to our climate.

Though you can buy small ones, fir trees do not like the Australian climate. In 1999, Australia tried to enter the Guinness Book of Records for largest Christmas tree by decorating an 80-metre-tall Eucalyptus tree with more than 3000 lights. It was rejected for not being a 'real' Christmas tree, but what does 'real'

mean?

Eating with family is important, but that does not always mean a big roast dinner indoors, like in Europe. Picnics and barbecues on the beach are popular, as is sea food instead of roast meats.

Australia also has new traditions thanks to our climate. 'Carols by Candlelight' is where people gather together in the cool evening to sing Christmas carols while holding candles. It's very popular, especially in big cities like Melbourne.

For many years, the cinema was one of the few places with air conditioning. So after spending Christmas Day eating and feeling very hot, the family would see a movie. Something we still do now, which is why one of the biggest cinema release days for movies in Australia is Boxing Day (December 26th).

How about you? What traditions can you think of which are affected by the climate?

(訳:宮地晶子)

12月ークリスマス ナタリー・エドモンソン

クリスマスを知らない人はいません。サンタとトナカイ、飾りつけた緑のもみの木、家族と楽しむロースターキーの温かい食事、地面を雪で覆われた「ホワイト・クリスマス」が理想的とされています。

でも、オーストラリアでは12月は夏。とても暑くて、雪で白くなることはありません。道路が溶け出して車でマフィンを焼くような気候では、クリスマス概念もちょっと異なります。

ルドルフやサンタのトナカイと言えば、みんな分かりますね。でもオーストラリアではカンガルーがそりをひく歌もあります。そちらの方が気候に合っていますからね。

もみの木は小さいものなら手に入りますが、気候には合いません。1999年に、オーストラリアでは、80メートルの高さのユーカリの木に3000個以上の電飾をつけて、最大のクリスマスツリーということでギネスブックに挑戦しました。でも「本物の」ツリーではないと却下されました。でも「本物」つ

てどういうこと?

家族との食事は大切。でもヨーロッパのように屋内の盛大なロースターキーだけがディナーではありません。こちらではビーチでのピクニックやバーベキューが、そしてターキーではなくシーフードが人気です。

気候のおかげでできた新しい伝統もあります。「キャロルズ バイ キャンドルライト」は、夜涼しくなってからキャンドルを手に集い、クリスマスキャロルを歌うイベントです。特にメルボルンのような大都市で人気です。

数少ないエアコンのある施設として、長年映画館が人気でした。だからクリスマスに食事をしてとても暑くなったら、家族で映画を見たものです。いまだにそうなので、オーストラリアではボクシング・デー(12月26日)が映画公開初日ということが多いです。

皆さんは気候の影響を受けている伝統行事として何を思い浮かべますか?

英語教育指導員 宮地晶子の

エイゴノマナビカタ

第145回

AIよりやっぱ人間

最近、AI(人工知能)という言葉を聞かない日はないですね。囲碁も将棋も人間顔負け。今ある仕事の7割は、将来AIに取って代わられるとか。確かにコンピューターのマニュアル的なものなら、もう翻訳もできるでしょう。でも上のコラムの訳は、とてもAIのようにはいきませんでした。

例えば、「roast dinnerって、具体的にどんな?」「『people bake muffins in their cars』って書いてあるけれど、『人々は車の中でマフィンを焼きます』じゃなくて、『車の中でマフィンが焼けるくら

い暑い』っていう意味だよね」。

幸運なことに、ナタリーさんは東川中学校の職場の同僚。すぐ質問出来ます。「いえっ、本当に車で焼くの。友だちが焼いたものを何回も食べたことあるわ」。「エーッ!」と驚く私に、「How to bake cookies on your car's dashboard」というレシピの動画サイトを教えてくださいました。

翻訳の文にはっきりとその違いが表れているか微妙ですが、やはり「確認してよかった」と思います。

日本語への翻訳のし易さは人によって千差万別です。ナタリーさんの英文は非常に読みやすく訳しやすい。ちなみにノーベル賞のカズオイシグロ氏は多言語に翻訳しやすい文体を意識しているとか。

文章の中に隠れているニュアンスまで正確に汲み取るには、やはりコミュニケーションが必須ですね(例えばヨーロッパに対するオーストラリア人の感情など)。コンピューターにはできない部分です。通訳機(?)、あるいは翻訳機(?)などがあっても、一人ひとりの持つ文化的な背景や隠れた意図まで読み取るのは人間にしかできないことでしょう。それはコミュニケーション力に尽きる、と思う今日このごろです。

43年間開業していた飲食店「スナックるみ」(東町2丁目)を5年前に閉め、3年前から毎月2回、道の駅・道草館でリサイクル市を開いています。若いころに収集したインテリア小物や雑貨、衣類、花器類などを売り、その売上金を東日本大震災の被災地の一カ所、陸前高田市(岩手県)に送る活動を一人黙々と続けています。

「今までにトラック1台分はあったかね…。何でも1つ200円。まとめて買っただけでいく人もいるんだよ」。足りない分は自費を加えて毎年20万円ずつ5年間寄付を続けてきました。

「震災に遭った後、高田市の93歳になる元館長さんが金森家の遠縁にあたる人だと分かったの。15軒長屋の仮設住宅は、今は1棟に6、7人しかいないのよ。隙間だらけで、雪が入ってくるような所だね。せめてお正月にはお餅を買ってね…。って、12月10日になつたら送ってるの」。

これからも出来る限り寄付を続ける、といいます。

仙台出身の父、主藤甚五エ門さん(昭和12年、59歳で戦病死)、母ハルさん(没年不詳、92歳で逝去)の7人兄弟の3番目の二女として東川村の西9号北4番地で生まれ育ちました。

「厳しい父だね。お風呂場で毎日足洗わなければ、家に



入れてくれなかった」。

1954(昭和29)年、22歳で、同じ年の故一(かずいち)さん(平成3年、59歳で逝去)と恋愛結婚。娘2人を生み育てました。

「追っかけ婚だったの。身長174センチでスツとして、良い男だった。電車が吹雪で止まった時に青年団で除雪に出て、その時知り合ったの」。父親の強い反対を押し切って一緒になったそうす。

若いころは体力が弱く、2年後に体を壊して入院。退院後も農作業が出来なかったそうす。すると「尾池スーパの社長さんが、当時町に飲み屋さんが一軒もなかったから、『田んぼ仕事無理だからスナックやったら良い』ってね」。

32歳の時、自宅母屋に食堂を開き、地下にスナックを開業しました。「私ね、アルコールもたばこもダメなの。教えてもらったけれどダメだった。最初は『いらっしやいませ』も言えなかった」という店は大繁盛。

「若い時ってすごいね。子どもにお弁当を作ってたね。1日に3時間ぐらいしか寝れなくても、なんでもできるんだね。1年中無休だった」ということも懐かしい思い出です。

俳句

小春日に今朝は機上の人となり

パスポート出してながめる小春かな

初雪ふわり空のどこかに綿飴機

山眠る星は満天文響曲

初雪や君生れし日の去りし日の

小春日や雲の流れを追いにつけり

小春空車椅子の友と涙する

初雪に猫差し足で小路ゆく

優しいに降る初雪は現実で

十二月電子音散るシャンデリア

あつ初雪俳句の神さま早く来て

岐登牛の紅葉のうつろい日日あらた

抱くよに友の持ち来るシクラメン

窓際の見返り美人紅葉散る

生涯を農で悔いなし大根引く

ママだから生まれてきたよ冬ぬくし

横田 則子

高瀬 潤

石澤 清宏

三島 智

若田 郁

本田 咲

佐々木 りえ

斎藤 夕桜

山内 みゆ

由川 真人

小林 ろば

杉山 ひろのり

保科 なほ

徳光 吐苦

杉山 りつ

こばやし 星来



雪のシーズンです 除排雪にご協力ください

今年の町内除排雪計画は次の通りです。すみやかな作業と交通安全を図るため、冬期間のご協力をお願いします。

現在空き地となっている町有地（町内7カ所）は冬期間、雪置き場として利用可能です。ご自宅周辺の日常の雪置き場としてご利用ください。利用可能場所には「みんなの広場」の看板を設置しています。

【除排雪時の注意事項】

- ①長時間の路上駐車はご遠慮ください。
 - ②屋根の雪や小道の雪を道路に捨てないでください。
 - ③道路には障害物を置かないでください。
- ※雪堆積場は西6号忠別川敷地内に設置しています。ご利用ください。

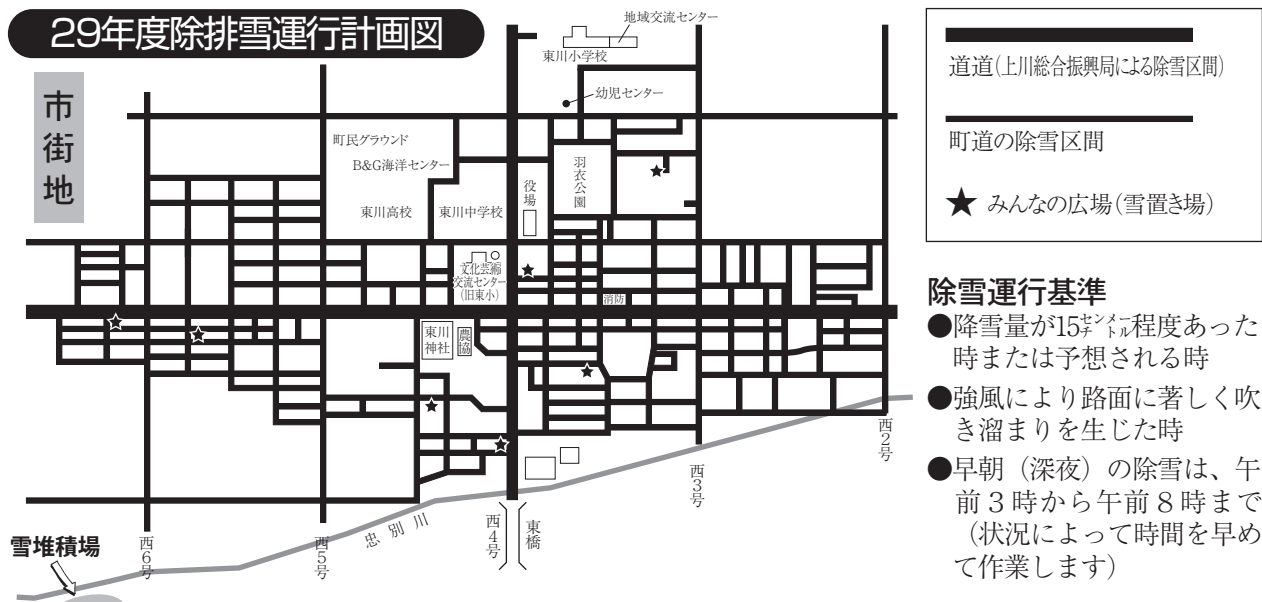
【雪堆積場利用上の注意】

- ①雪の搬入場所を指定しています。必ず指定の所に

捨てましょう。

- ②雪の中にごみや異物などを混入しないよう積み込みに十分注意しましょう。ごみを混入して投げると、不法投棄として法律で罰せられます。
- ③輸送中に荷台から道路へ雪を落とさないようにしましょう。
- ④雪堆積場は下記の略図のとおりです。

29年度除排雪運行計画図



除雪運行基準

- 降雪量が15センチ程度あった時または予想される時
- 強風により路面に著しく吹き溜まりを生じた時
- 早朝（深夜）の除雪は、午前3時から午前8時まで（状況によって時間を早めて作業します）

お問い合わせ

町道の除雪区間は公共施設サービス課公共施設管理室 ☎82-2111

道道の除雪区間は上川総合振興局旭川建設管理部事業室事業課施設保全室維持係 ☎26-4461

30年度 東川町幼児センター 新入園児の募集



東川町幼児センター「ももんがの家」は、30年度新規入園児を募集します。所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、期日までにお申し込みください。

入園決定後の説明会は、来年2月15日(木)の実施予定です。入園申込書は、12月1日(木)から幼児センターで配布します。

【募集期間】

12月4日(月)から同月22日(金)までの午前8時半から午後5時まで(土、日・祭日は除く、定員に達しない場合は募集期間終了後も随時)。

【必要書類】

保育の利用の認定申請書、幼児センター入園申込書、その他必要な証明書。

【申し込み、お問い合わせ】

東川町幼児センター (西4号北8番地)
☎82-3400、Fax82-4660

【募集期間】

◆短時間型(1号認定)

- (1) 町内在住の幼児で満3歳から満5歳までの幼児
(2) 募集園児予定数(11月1日現在) 全定員120人
▶ 3歳児40人(定員40人) ▶ 4歳児17人(同)
▶ 5歳児13人(同)

- (3) 保育年齢別の区分 ① 3歳児(平成26年4月2日から翌27年4月1日まで生まれ) ② 4歳児(平成25年4月2日から翌26年4月1日まで生まれ) ③ 5歳児(平成24年4月2日から翌25年4月1日まで生まれ)

- (4) 保育内容、保育時間 ▶ 通常保育(月～金曜、午前8時半～午後1時半) ▶ 預かり保育 ① 開園日(月～金曜) (ア) 午前7時半～同8時半 (イ) 午後1時半～同5時 (ウ) 午後5時～同6時半 (エ) 午後6時半～同7時 ② 土曜、長期休み前記(ア)(ウ)(エ)のほか (オ) 午前8時半～午後5時

◆長時間型(3歳以上児は2号認定、3歳未満児は3号認定)

- (1) 入園資格 就学前の児童で、保護者のいずれもが保育することができないと認められる場合(保護者と別居している場合は乳幼児の面倒を

見ている方) ① 昼間に居宅外で労働することが常態である ② 昼間に居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働をすることが常態である ③ 妊娠中であるか出産後間もない ④ 疾病や負傷した場合または精神や身体に障害がある ⑤ 長期にわたり疾病の状態にあるかまたは精神や身体に障害のある同居の親族を常時介護している ⑥ 震災、風水害、火災、その他災害復旧に当たっている ⑦ 前項に類するとして町長が特に認めたもの

- (2) 募集園児予定数(11月1日現在) 全定員は180人。年齢別定員は目安。定員を超える場合には保育実施基準を元に選考し、優先順位をつけて入園決定することがあります。▶ 0歳児12人(定員12人) ▶ 1歳児10人(定員24人) 2歳児若干名(定員36人) ▶ 3歳児若干名(同36人) ▶ 4歳児若干名(同36人) ▶ 5歳児若干名(同36人)

- (3) 保育年齢別の区分 ① 0歳児(おおむね生後6カ月経過後の乳児) ② 1歳児28年4月2日から翌29年4月1日まで生まれ ③ 2歳児(平成27年4月2日から翌28年4月1日まで生まれ) ④ 3歳児(平成26年4月2日から翌27年4月1日まで生まれ) ⑤ 4歳児(平成25年4月2日から翌26年4月1日まで生まれ) ⑥ 5歳児(平成24年4月2日から翌25年4月1日まで生まれ)

- (4) 保育内容、保育時間 ▶ 通常保育(午前7時半～午後6時半) ▶ 延長保育(午後6時半～同7時) ▶ 障がい児保育(保育に欠ける障がい児で、健常児と共に保育することが望ましく、集団保育が可能で日々通園できる特別児童扶養手当の支給対象児。入園判定委員の意見を聞くことが必要です)

保育料金(月額、円)

保育区分	3歳未満児	3歳児	4歳以上児
長時間型(2、3号認定)	0～72,000	0～46,700	0～39,400
短時間型(1号認定)	—	0～17,400	0～14,700

※町民税の所得割額の課税額に応じて算出します。

暮らしネットワーク

人のうごき 10月16日～11月15日に確認できた方
(敬称略、掲載はご承諾をいただいております)

お誕生 生まれた子 濱辺 かい まき 岸 陽真	父 令 将史	母 里美 紗季	町内会 南町1丁目 34区
おくやみ 亡き人 茶木 幸雄 由川 實 麻下 洋子 中島 涼子 湯浅 フミ	歳 81歳 83歳 85歳 69歳 93歳	届出人 茶木 順子 由川 幸子 麻下 英明 中島 登 湯浅 薫	町内会 東町3丁目 27区 西町3丁目 東町1丁目 17区

人口・世帯数	10月末日現在
人口	8,320人 (前月比+73人)
男	3,845人 (前月比+26人)
女	4,475人 (前月比+47人)
世帯数	3,866戸 (前月比+72戸)
出生	3人
死亡	7人
転入	121人
転出	44人
その他	0人

夜間納税と相談の日
12月11日(月)
毎月1回
後5時15分～後8時

税務課収納室/役場1階税務課(4番窓口)

無料法律相談
12月26日(火)
後1時～後5時

森山大樹法律事務所(東町会館2階、完全予約)
予約は15日(金)まで(役場企画総務課総務室)

議会事務局から

お問い合わせは☎内線311

町議会第4回定例会の開催

町議会第4回定例会は12月14日(木)、15日(金)の両日、会期2日間の開会予定です。

午前9時半から開会し、一般質問、一般会計等補正予算などを予定しています。日程は変更になる場合があります。

税務課から

課税室は☎内線123、124、
収納室は☎内線121、122

固定資産の異動申告をお忘れなく

固定資産税は毎年1月1日現在の土地、家屋、償却資産に課税する税です。29年中に家屋の新築、増築、取り壊しなど所有状況の異動があった場合、正しく公平な課

税をするため家屋の異動申告をしてください。

車庫や物置であっても床面積10平方メートル以上は固定資産税の対象です(壁のないカーポート等は対象外)。

期限 12月15日(金)

方法 家屋の所有者(名義人)が税務課窓口で直接申告、要印鑑
▼家屋Ⅱ今年1月1日から12月31日までに完成、増・改築、取り壊した家屋(予定含む、建築確認申請等提出済み、登記済み家屋等除く)▼住宅用地Ⅱ現に居住用の家屋(住宅)が建っている場合、税負担軽減の特例措置等の対象となる場合あり。軽減適用は家屋建設年の翌年度から。

産業振興課から

お問い合わせは商工観光振興室
☎内線132、133

新「HUC」カードで行政サービスがポイントに

東川町商工会で11月20日から新たに発行開始したポイントカード「HUC」として新しくなりました。

町内のお店で使えるポイントカードの「ももんカード」から、ICカードの「HUC」に変わります。利用可能なお店の数も商工会加盟100店舗以上の利用が可能になりました。

新カードの特徴は、町の行政サービスが新ポイント制度に連携していること。指定のイベントに参加すると「事業参加ポイント」として参加1回について1ポイントを付与。次回以降の買い物の時

ポイント対象となる町の事業	実施施設
有料の個人利用時	B&G海洋センター
大人と子供の初心者水泳教室	B&G海洋センター
めだかのクラブ特別体験講座受講(Xマスパーティーなど)	農村環境改善センター実施のもの
しらかば学級への参加	農村環境改善センターなど
体験農園食育事業	地域交流センター
有料のデザインスクール講座、バードハウスづくり参加	文化芸術交流センター
語学文化講座への参加	文化芸術交流センター
入館料金の個人支払い	文化ギャラリー
写真ワークショップ参加	文化ギャラリー

にポイントを利用することが出来ます(町内のイベント参加時に参加料支払いなど貨幣代用として利用することはできません)。

ポイント1円相当として利用出来ます。現在、次の町の行政サービス事業がポイント付与の対象です。今後対象施設、事業を拡大していくことにしています。

定住促進課から

各種届け出は住民室☎内線111、112

国民年金を受けている方が亡くなった時は

国民年金を受給している方が亡くなると、年金を受ける権利もなくなるため「年金受給権者死亡届」(報告書)の提出が必要です。

死亡届には年金証書、死亡の事実を明らかにできる書類を添えてください(除籍謄本、住民票除票など)。届け出が遅れると、年金を多く受け取り過ぎることになるため、後日返納しなければなりません。

年金は、死亡した月の分まで受給できます。死亡した方が受給するはずだった年金が未受給のまま残っている時は、死亡当年年金受給者と生計を同じくしていた遺族の方がその分の年金(未支給年金)を受け取ることができます。戸籍謄本、年金を受けていた方と生計を同じくしていたことが分かる書類を添えて請求してください。

生計を同じくしていた遺族とは、5親等以内の①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹です。優先順位もこの順です。

請求権者がいない場合、同居人親戚の者、家主等が「死亡届」のみ提出します。

住民基本台帳の閲覧状況

請求者、申し出者	請求理由、利用目的	閲覧に係る住民範囲	閲覧日
1 防衛省自衛隊旭川地方協力本部長	自衛隊法に基づく自衛官募集業務の対象者抽出	平成11年4月2日から同12年4月1日生まれの男女	4月18日
2 同上	同上	平成14年4月2日から同15年4月1日生まれの男	10月24日

住民基本台帳法により閲覧者を公表しています。閲覧できる情報は①住所②氏名③生年月日④性別の4基本情報です。

美しい風景づくり賞イルミネーションの部を中止

美しい風景づくりに貢献した個人、団体、事業者を表彰している美しい風景づくり賞の冬期イルミネーションの部は本年度審査を中止します。

近年、北海道電力(株)から節電の協力要請もあるため冬期審査を行わないこととしました。

保健福祉課から

福祉のことと申請のお問い合わせは社会福祉室☎(内線502、503)、健康と食のことは保健指導室☎(内線504、507)、高齢者介護は地域包括支援センター☎(内線508、509)

食事から健康・栄養教室

食事の不適切な摂取、運動不足から起きる生活習慣病が増加しています。自分の健康は自分で守るために健康の大切さを考えてみましょう。

身近な材料を使って、調理実習をします。バランス、味付け確認し、食生活の見直しと健康を考える機会としましょう(希望する方は食生活改善推進員となる単位を取得可)。

日時 12月21日(木)午前10時～午後1時ごろ
場所 保健福祉センター

内容 「食べて防ごう生活習慣病・糖尿病」講話、調理実習、試食(希望者は体脂肪測定可)

対象 町民の方(男性歓迎)
持ち物 筆記具、エプロン、三角きん
費用 1000円(食材費の一部)

幼児センターから

申し込み、お問い合わせは子育て支援センター☎82-5100、職員募集に関しては幼児センター☎82-3400

保育者(臨時職員)の募集

保育者(臨時職員)を募集します。希望する方はお申し込みください。

採用人員 保育者(若干名)
応募資格 幼稚園教諭免許、保育士資格の両免許の取得者、幼児教育に熱意のある健康な方
採用日 来年1月以降
締め切り 12月25日(木)
賃金 東川町臨時職員賃金規定による

勤務日 月曜日から土曜日までの週5日間勤務
勤務時間 午前7時30分から午後7時までの間の7時間半(シフト制)
提出書類 履歴書、幼稚園教諭免状、保育士証の写し
その他 ①面接試験日は申し込み

後連絡②勤務可能日は応相談。

子育て講座

もうすぐクリスマス。手作りでクリスマスリースを作ります。
日時 12月14日(木)午前10時～同11時半

場所 子育て支援センター
内容 クリスマスリース作り
講師 ペーパーデコレーション講師の鈴木育美さん
定員 15組程度
参加費 600円(材料代、当日徴収)

締め切り 12月7日(木)まで
その他 託児希望者には託児室あり(要申し込み)

よちよち教室

乳児のお子さんが安心して遊べる0歳児対象の親子遊び教室です。楽しく遊んでお友だちをつくりましょう。お兄ちゃん、お姉ちゃんも一緒にどうぞ。

日時 12月15日(金)午前10時～正午
場所 子育て支援センタープレイルーム
対象 0歳児のお子さんと保護者
内容 赤ちゃん体操、親子遊び、マグネットづくり。講話と交流会(町保健師の石渡貴子さんを囲んで「子どもの育ち」について

公営住宅の入居者募集

定住促進課

くらし・ネットワーク

受付期間	12月1日(金)～同月12日(火)	受付場所	定住促進課住まい室
募集戸数	8戸		
お申し込みに必要なもの	①入居申込書②住宅等状況申告書③所得の状況が確認できる書類(所得証明、源泉徴収票など)④地方税の滞納がないことを証明する書類(昨年1月1日現在で町内に住所があった方は同意書で可)⑤世帯全員分の住民票(町外の方のみ、本籍地の表示不要)⑥その他必要と認める書類⑦印鑑。※③④は入居予定者の所得のある方全員分を提出。※下線がついている書類は、住まい室に用意あり。		

●公営住宅

※室内、室外でペット飼育は認められません

	募集団地	場 所	戸数、家賃	建築年、構造、設備等	そ の 他
①	西8号団地A3 3LDK (71.3㎡)	西町8丁目4番	・1戸(3階) ・20,000円～ 29,800円	・昭和63年 ・耐火構造3階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機は各自用意。 ・自治会管理の共同灯及びポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
②	北団地A3 2LDK (66.9㎡)	北町3丁目11番	・1戸(2階) ・21,300円～ 31,800円	・平成4年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機(FF)は各自用意 ・自治会管理の共同灯及びポンプ電気代、除雪費用は別途
③	北団地A4 3LDK (70.2㎡)	北町3丁目11番	・1戸(2階) ・22,700円～ 33,800円	・平成5年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機(FF)は各自用意 ・自治会管理の共同灯及びポンプ電気代、除雪費用は別途
④	清流東団地A3 3LDK (66.56㎡)	西町1丁目19番	・1戸(1階) ・20,600円～ 30,700円	・昭和62年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機は各自用意。 ・自治会管理の共同灯及びポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
⑤	清流東団地A3 3LDK (66.56㎡)	西町1丁目19番	・1戸(2階) ・20,600円～ 30,700円	・昭和62年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機は各自用意。 ・自治会管理の共同灯及びポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
⑥	清流中央団地A2 1LDK (50.97㎡)	西町3丁目8番	・1戸(1階) ・16,500円～ 24,500円	・平成14年(オール電化住宅) ・耐火構造2階建て、ユニットバス付き ・物置、駐車場1台	・家賃のほか温水器、暖房機、調理器のリース料(月額6,000円程度)を負担 ・自治会管理の共同灯、ポンプ電気代、除雪費用は別途必要
⑦	西団地A1 2LDK (67.24㎡)	北町2丁目8番	・1戸(2階) ・21,800円～ 32,500円	・平成15年(オール電化住宅) ・耐火構造2階建て、ユニットバス付き ・物置、駐車場1台	・家賃のほか温水器、暖房機、調理器のリース料(月額6,000円程度)を負担 ・自治会管理の共同灯、ポンプ電気代、除雪費用は別途必要
⑧	西団地A2 2LDK (67.24㎡)	北町2丁目5番	・1戸(2階) ・21,900円～ 32,700円	・平成16年(オール電化住宅) ・耐火構造2階建て、ユニットバス付き ・物置、駐車場1台	・家賃のほか温水器、暖房機、調理器のリース料(月額6,000円程度)を負担 ・自治会管理の共同灯、ポンプ電気代、除雪費用は別途必要
入居資格	<p>町内に住所または勤務地を有する方、本町に居住を希望されている方で次の要件に該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> 同居または同居しようとする親族(婚約中の方なども含む)がいる方。 ※人数要件：①③は世帯構成が原則4人以上、②④⑤⑦⑧は同原則3人以上、⑥は同原則1人以上。 法の規定により算出した月額所得(世帯全員分)が15万8千円以下。 ※次のいずれかの要件に該当する場合は月額所得(世帯全員分)が21万4千円以下。 ・1957(昭和32)年4月1日以前に生まれた方で、かつ同居者のいずれも同年4月1日以前生まれまたは18歳未満の方がいる場合 ・小学校就学の始期に達するまでの方がいる場合 ・身体障がい等級1級から4級までの方がいる場合 ・精神障がい等級1級から2級までの方がいる場合、知的障がい(精神障がいの程度に相当)の方がいる場合 ・ハンセン病療養者の方などがいる場合 				

そ の 他 / 入居申込者または同居親族が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に該当する場合には入居することはできません

選考方法 / 入居者選考委員会を開催し入居者を決定。

入居期限 / 12月末日(期限までの入居が要件)。

敷 金 / 家賃の3カ月分

連帯保証人 / 入居者が家賃滞納等をした際に、代わって弁済することが可能な程度の定期的な収入がある方2人。

※保証人が2人いない場合は入居を取り消し。

お問い合わせ / 定住促進課住まい室 ☎ 8 2 - 2 1 1 1 (内線115、116)

小学校すぐ横！
通学に便利！！

第三小学校横に町営住宅の空きが1戸あります。子供のいる方優先に入居可能です。関心のある方は定住促進課住まい室までお問い合わせください。(東8号南1番地)

年末、年始のごよみ



◆**役場、保健福祉センター、大雪地区広域連合事務局** (☎82-2111) 12月29日(金)仕事納め。12月30日(土)から1月5日(金)まで閉庁。1月4日(木)午前中臨時開庁(戸籍、税務窓口)＝住民票、印鑑証明、戸籍謄(抄)本、税関係証明(緊急用務は要相談)＝。9日(火)仕事始め。

▶**戸籍の届け出** 死亡届は常駐の守衛に事前に電話連絡の上来庁してください。その他届け出は一時お預かりし、書類審査は閉庁明け後です。

▶**新年交礼会** 1月3日(木)午前11時、文化芸術交流センター。

◆**文化芸術交流センター** (☎74-6801) 12月30日(土)から1月8日(日)まで休館。

◆**農村環境改善センター** (☎82-3200) 12月31日(日)から1月5日(金)まで休館。1月6日(土)から平常。

◆**地域交流センター** (☎82-5900) 12月31日(日)から1月5日(金)まで休館。1月6日(土)から平常。

◆**文化交流館** (☎82-4245) 12月30日(土)から1月8日(月)まで休館。貸し出し図書の返却は文化交流館玄関前の返却ボックスへ。

◆**文化ギャラリー** (☎82-4700) 12月30日(金)から1月9日(火)まで休館。

◆**老人保健センター** (☎82-2770) 12月30日(土)から1月8日(月)まで休館。

◆**B&G海洋センター** (☎82-4600) 12月29日(金)から1月5日(金)まで休館。

<医療機関>

◆**町立診療所** (☎82-2101) 12月29日(金)から1月8日(金)まで休診。1月9日(火)から平常。

▶**休日当番医** 12月30日(土)午前10時から午後4時。

▶**休日診療** なし(緊急時は事前に電話連絡の上、夜間受け付けから)。

◆**歯科診療** 休日診療は道北口腔保健センター(旭川市金星町☎22-2290) 受け付けは午前9時から午後4時。

▶**栄歯科クリニック(北町3、☎82-4331)** 12月29日(金)から1月4日(木)まで休診。12月28日(木)は午前中診療。

▶**松山デンタルクリニック(南町4、☎82-7111)** 12月29日(木)から1月4日(木)まで休診。12月28日(木)は午後4時まで。

<その他>

◆**商工会** (☎82-2750) 一般事務は12月31日(日)から1月5日(金)まで休み。1月6日(土)から平常。

▶商店街「ひがしかわ、知って、巡って、楽しんで2018」ポイントラリー＝11月20日(月)から1月3日(木)午後3時まで＝。抽選会は1月2日(火)、3日(水)。

道草館コミュニティーホール(午前10時から午後3時)。

◆**道の駅・ひがしかわ道草館** (☎68-4777)

▶12月31日(土)から1月4日(木)まで休み。1月5日(金)から通常営業。待合所とトイレは常時使用できます。

▶1月2日(月)、3日(火)は午前10時から午後3時まで正月臨時営業。

◆**キトウシ森林公園** (☎82-2632) キャンモアスキー場、キトウシ高原ホテル、貸し別荘ケビンは無休営業。

◆**社会福祉協議会** (☎82-7505) 12月30日(土)から1月8日(月)まで休み。

◆**大雪消防組合東川消防団** (☎83-0119)

▶**歳末防火啓発** 12月29日(金)、30日(土)午後7時過ぎから同11時ごろまで各分団員が消防車両で町内巡回見回り。

▶**消防出初め式** 1月5日(金)午前10時、役場前。

◆**ごみ、し尿の収集** 12月31日(日)から1月5日(金)まで休み。1月6日(土)から通常収集＝お問い合わせは定住促進課☎代82-2111(内線111)。

▶**しらかば清掃センター(美瑛町宇莫別、☎92-2247)** 12月31日(日)から1月5日(金)まで休み。6日(土)から平常。12月30日(土)はごみ直接搬入受け入れ。午前8時半から午後5時15分まで。

◆**旭岳ロープウェイ** (☎68-9111) 年末・年始は無休営業(始発午前9時、下り最終午後4時)。

<公共バス>

◆**町営スクールバス、乗り合い(デマンド)タクシー** (☎82-2111) 12月31日(日)から1月5日(金)まで運休。

◆**旭川電気軌道バス「60」「62」番東川線、「66」旭岳線、「67」「76」系統東川東神楽循環線**(バス総合案内☎23-3355、共栄営業所☎31-5241。ただし12月31日(日)、1月1日(月)、2日(火)は事務休業)

▶12月30日(土) 土、日・祝日ダイヤ。

▶12月31日(日) 同上(運行は起点発車時間午前7時から、終点発車時間午後7時59分までの便)。

▶1月1日(月) 「67」「76」は土、日・祝日ダイヤの一部を運行。「66」旭岳線(急行)、「77」旭川空港線は通常運行、他は運休。

▶1月2日(火)、3日(水) 土、日・祝日ダイヤ(運行は起点が午前7時、終点の発車時間が午後7時59分までの便)。

▶1月4日(木)から平常ダイヤ。

▶Asacaカード自動販売機 「ひがしかわ道草館」は通常稼働。

▶総合案内所と共栄・春光営業所のAsacaカード取り扱いは12月31日から1月3日まで休み。



子育てチャンネル

生活のすべては化学とつながっている

私たちが生活する中で使うほとんどのものがすべて化学(理科)の知識を使っていることをご存知でしょうか。「それは大袈裟でしょう!」と思われる方に、身近な生活の例を紹介してみましよう。

まず、『ガス漏れの時、どうしてこんなに嫌な臭いなの?』と思っただことはありませんか。

実は、プロパンガスや都市ガス(多くはメタンガス)は、もともと無色無臭の物質です。あの不快臭は「メルカプタン(チオール)」という物質をガスに付臭(臭いを付けること)しているからなのです。

なぜって? ガス漏れによる爆発事故が起きないように、早くガス漏れが確認できるようにしているのです。

皆さんは「ハムやソーセージの包装に書かれている『発色剤(亜硝酸ナトリウム)』なんて使わなくてもよいのに!」と感

じたことはありませんか。

実は発色剤には①肉が新鮮に見えるように色が変わらないようにしておく働き②細菌が増えるのを抑える働きがあります。着色料のように色を付けるのではなく、肉の中のミオグロビンやヘモグロビンといった肉の赤い色素を固定して褐色化を防いでいます。恐ろしい食中毒菌としてよく知られているボツリヌス菌が増えるのを抑える効果があるため、添加を義務づけられているのです。ただし

発癌(がん)性物質を生成する、ともいわれているため、その使用量は厳しく決められています。では、そのリスクをどう回避すれば良いのでしょうか。



亜硝酸ナトリウムは水によく溶けます。ということは、焼いたり炒めたりするよりも、しゃぶしゃぶのようにポイルする調理法で余計な発色剤を取り除くことができるということです。

化学(理科)は夢のある学問

さて、スーパーマーケットに買い物に出掛けた時、「こんなに安い値段でイクラを食べられるの?」と驚いたことはありませんか。

その正体は「人工イクラ」。昆布を煮た時のドロドロした部分(アルギン酸ナトリウム)を固め、その中に塩分や鮭の油などを入れて味を整えたもの。これって、うま味成分がたっぷり入っているので醤油漬けにすると本物に近い味がします。

「本物?」と疑いが起きた時の見分け方は、熱めのお湯に入れてみることで。本物のイクラなら、タンパク質で出来ているので熱によって変性し、白く濁ります。卵の白身も同じように、タンパク質でできているので熱で白く固まりますよね。

いかがでしたか? 化学というと、人体や環境に悪い影響を及ぼすというイメージもありますが、正しい知識と技術があれば、安全で便利なども頼りになるものです。化学の力は私たちの健康で快適な生活に欠かせない、とても夢のある楽しい学問なのです。

東川小学校校長

前田昭彦



子どもの心の健康講座 ⑩ 子どもの精神発達 (4)

人は生まれてから死ぬまで、子ども時代や青年期の自己のあり方に影響されるものです。今回はエリクソンが提唱した発達段階解説の最終回。各年代期を通して心のライフサイクルを考えます。

子どもの発達を考える時、「前成人期」「成人期」「老年期」と呼ぶそれぞれの時期の人の心の変遷の特徴と違いを理解し、人生全体を概観する視点が大切です。

エリクソンが提唱した発達段階における課題や特性は、生涯を通じて持ち続けるものであり、前の世代の課題は、成人期、老年期を通じて変化し浮かび上がります。

前成人期

20代から30代ごろに当たります。この時期の課題は「親密性」です。青年期にアイデンティティーの探求と確立の時期を経た後、人は仕事や友情、

恋愛などで犠牲、妥協を求められるような相互関係の中で信頼や愛情といった深く強い相互関係を築きます。

この親密性は、自分の意思や思想をしっかり持つアイデンティティーの確立によつて可能となります。自己への信頼感が薄いと親密性が築けず、孤立状態になります。

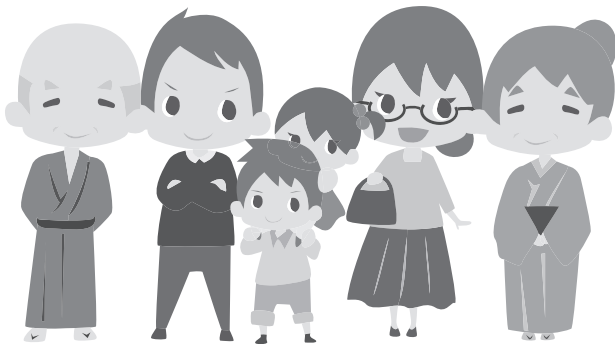
成人期

40代から50代ごろです。この時期の課題は「生殖性」です。

子どもという新しい存在、新しいものの生産、新しい考えを創造するなど、何かを生み出して次の世代へ受け継いでいくことを意味しています。

前の世代で獲得した親密性は、さらにその対象が一つから拡大し、仕事、家庭、地域社会などで世話を担うことで、より生き生きと生きるようになります。

半面、この時期に自分の価値観に固執して関心の対象が広がらず、自己満足の世界に陥ると、深い停滞感を感じます。虐待や異質なものに対す



真価を見極める鋭い感性を保ちながら、人間の限界を

る偏見、さらにそれが集団で起これば、戦争といった形で顕在化する可能性がある、と言っています。

老年期

概ね60代以降に当たります。課題は「統合」です。体が衰え、過去と現在を結びつける記憶が徐々に失われ、人間関係、仕事、地域社会での役割も失われてきます。しかし今までの自分の生きざまを一つながりのまとまりとして感じ行動する、という統合によつて、希望を抱き続けることができます。

そのためには英知を持つ必要があります、『死そのものに向き合う中で、生そのものに対する聡明かつ超然とした関心、すなわち物事の鋭い感性を

明るくユーモアを持って受け入れ、嬉々として生きることである』と述べています。

反面、心身の機能、社会的関係の喪失などにさらされて容易に絶望を感じ得る時期でもあります。

もう一つの課題は「老年期の超越」です。『自己の感覚が自分の枠にとどまらず緩やかに広がり、時間の感覚は週単位程度に短くなり、他者や地球(自然、世界)と近しく交流し、この世界を豊かな感情を持って味わい尽くした後に死と親しくなる』と述べています。

「統合」と「超越」を達成し、自分は良い人生を生きた、と満足感を持って死に向き合うため、乳児期の「基本的信頼感」が欠かせません。

児童精神科医

北畑 歩

(参考)「ライフサイクル、その完結」(E・H・エリクソン、J・M・エリクソン共著、2001年みすず書房刊)



東川町役場・保健福祉センター	……(代) 82-2111
改善センター(公民館)	…… 82-3200
文化交流館	…… 82-4245
文化ギャラリー	…… 82-4700
地域交流センター	…… 82-5900
文化芸術交流センター(旧東小)	…… 74-6801
B&G海洋センター	…… 82-4600

町立診療所	…… 82-2101
東川町社会福祉協議会	…… 82-7505
大雪消防組合東消防署	…… 83-0119
道草館	…… 68-4777
幼児センター	…… 82-3400
地域子育て支援センター	…… 82-5100
NPO法人こころりんく東川	…… 82-2666

行事予定

東川町役場

14日(木)東川町議会第4回定例会(前9時半、議場)=15日まで=
29日(金)仕事納め



来年1月

4日(木)役場臨時開庁(午前)
5日(金)消防出初め式(前10時、役場前など)
9日(火)仕事始め



文化ギャラリー

東町1丁目19-8

○7日(木)まで

▶二小親子ふれあい写真展

○12日(火)まで

▶第29回MOA美術館東川児童作品展▶中野実写真展▶第26回林忠彦賞受賞記念写真展

○14日(木)~29日(金)まで

▶ストリートギャラリー2017グランプリ展西川聖里子展▶東川小4年生写真ワークショップ展▶日本旅行写真家協会展

※30日(土)から来年1月8日(月)まで休館



文化芸術交流センター(月曜展示休み)

北町1丁目1-1

大雪山ライブラリー

○17日(日)まで

▶故高橋秀雄写真展「大雪山と人と」

ギャラリー1

○来年3月31日(土)まで

▶フィンランドのセラミックデザイン展

ギャラリー2

○来年1月14日(日)まで

▶藤野千鶴子パート3

保健福祉センター

保健福祉課保健指導室

【12月分】

8日(金)もぐもぐ教室 **申し込み** …… 13:00~14:00
乳幼児健診 …… 13:15~
(通知者以外は14:30~)

13日(水)じっくり子育て相談 **予約** …… 13:30~
21日(木)栄養教室 …… 10:00~13:00

※会場は保健福祉センターです

【来年1月分】

12日(金)ごっくん教室
乳幼児健診
19日(金)1歳6カ月児健診
25日(木)栄養教室
旭川がん検診センター送迎検診

地域子育て支援センター(幼児センター内)

西4号北8番地

<親子遊び体験教室> **予約**

1日(金)テーマ「手作りおもちゃ(制作)」…… 10:00~11:30
<遊びの広場>毎週月、火、水曜日「プレールーム」開放…9:00~12:00
4日、5日、6日、11日、12日、13日、18日、19日、20日
※12月は午後開放ありません。

1月のお知らせ

<第4回ももんが子育て講演会> **予約**

11日(木)テーマ「親子で遊ぼう」(幼児センター研修係の実技)…10:00~11:30
※申し込みは12月15日(金)~来年1月9日(火)

会場は幼児センター内子育て支援センターです

共生サロンこころん

東町1丁目7-10

5日(火)こころん研修会	あさ	……	申し込み	10:00~11:30
	”	よる	……	申し込み 18:30~20:00
8日(金)健康体操教室	……	申し込み	10:00~11:00	
16日(土)こころん研修会サタデー	……	申し込み	10:00~12:00	
	かぜのこくらぶ	……	参加自由	14:00~16:00
20日(水)おとなり会(茶話会)	……	参加自由	14:00~15:00	
22日(金)健康体操教室	……	申し込み	10:00~11:00	

※体操教室(来年1月分)の受け付けは12月25日(月)から窓口、電話、FAX。
※年末、年始は12月29日(金)~来年1月3日(水)まで閉館。



本誌の印刷には、大豆インクを使用しています。
また用紙には再生紙(80%)を使用しています。

インターネットでも情報満載 ☎ <http://town.higashikawa.hokkaido.jp/>